

SPARK STUDIO青山  
来年度改善に向けて  
取り組んで参ります。

## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表 (12名回答)

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11名	1名	
	2 職員の配置数は適切であるか	10名	2名	急な欠員がある際にも、対応できるよう見直す必要があると考えています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11名	1名	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11名	1名	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12名	0名	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11名	1名	※1 保護者様への支援が不足していると考えています。改善に向け取り組んでいきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10名	2名	会社ホームページに掲載しています。 下記URLにて。 <a href="https://www.aigo-care.com">https://www.aigo-care.com</a>
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7名	5名	現在第三者外部評価はお願いしていません。 今後検討していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12名	0名	2023年度は社内研修機会を増やしていきたいと考えています。
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10名	1名	児童への療育は、日々変化に合わせ質の高い活動を提供できているが、アセスメントや保護者への相談支援などSPARK以外での様子を今以上に知る必要あると考えています。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9名	3名	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10名	2名	
13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12名	0名		